

あやめっ子

～やさしい笑顔があふれ、一人一人が輝くあやめ池小学校～

全校(ぜんこう)のみなさんへ

令和2年 7月6日

奈良市立あやめ池小学校

校長 北 出 忠 徳

『安全な登下校を心がけましょう!』

あやめ池小学校の校区は、とても広いです。そして、車が多く通る道もたくさんあったり、細くて、見通しの悪い道もあります。また、信号機のついている交差点、横断歩道もありますが、信号機のついていない横断歩道もあります。このように、通学路には危険なところがいっぱいあります。交通事故はわずか1秒もかからない短い時間で起こります。アツと思った瞬間にみなさんの大切な未来が消えてしまいます。こんな悲しいことが起こらないように、登下校には十分気をつけ、『自分の命をしっかりと守る』ことをしてください。



『地域のみなさんの見守りに感謝しましょう!』

地域のみなさんが『子ども安全ボランティア』として、みなさんの登下校の安全を見守ってくださっています。雨の日も、夏の暑い日もそして冬の寒い日も、みなさんのために朝早くから夕方おそくまで見守り活動を続けていただいています。みなさんも感謝の気持ちを持っていると思います。地域のみなさんは、「子どもたちの元気なあいさつが何よりのプレゼントです。」と、校長先生によくお話されます。あやめっ子のみなさん、いつも元気なあいさつをしていますか。みなさんができるお礼は、“元気なあいさつ”です。これからも元気いっぱいのおあいさつを心がけましょう。



<校長先生から7月がんばってほしいこと>

◎安全に気をつけて生活をしよう!

通学路は広がらないで、はしを歩きましょう。交差点では右左右を確かめて渡りましょう。

校舎内では、ろう下や階段で遊ばないようにしましょう。

◎先生や友だちの話を、一生けん命聞きましょう!

話をしている人を見て、うなずきながら話を聞こう。

わかったときは『はい』の返事を届けよう。

『わたしと小鳥とすずと』

わたしが両手をひろげても

お空はちっとも飛べないが

飛べる小鳥はわたしのよう

地面をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすつても

きれいな音は出ないけど

あの鳴る鈴はわたしのよう

たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それからわたし、

みんなちがって、みんないい。」

(『わたしと小鳥とすずと』より引用)



人は一人ひとりみんなちがいます。姿や、ものの考え方、感じる心、気持ちの表し方
みんなちがって、みんな良いものをもっています。一人ひとりがちがっていること、人そ
れぞれによさがあることに気づきましょう。お互いが認め合うことで、お互いの良さが
見えます。

